

This is for you ! ～めざせ コミュニケーションマスター！上手にやりとりをして友だちや先生が喜ぶカードをおくろう！～

1 単元について

(1) 単元観

本単元は、小学校学習指導要領外国語活動・外国語編第2節英語1目標(2)話すこと〔やり取り〕ウ「サポートを受けて、自分や相手のこと及び身の回りの物に関する事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いて質問をしたり質問に答えたりするようにする」を踏まえて設定したものである。

単元の終末に、友だちやALTにクリスマスカードを贈るという目的を設定し、相手意識や目的意識をもってやり取りをする言語活動を繰り返し設定する。具体的には、相手が喜ぶカードを作るために、既習表現である「What do you like?」「I like～」を活用して友だちやALTと好きな色や形などの好みを尋ね合い、分かったことを基に、「What do you want?」「～, please.」などの表現を使って、カード作りの材料を集める言語活動を行う。友だちやALTと繰り返しやり取りを行う中で、自分の好きな物や欲しい物について相手に伝わるように工夫しながら話したり、相手の伝えたいことを何とか理解しようとしたり、相手に反応を返したりして、自分の考えや気持ちを伝え合う力の素地を養うことが期待できる単元である。

(2) 児童観

本学級の児童は、簡単な語句や基本的な表現について聞くことや、基本的な表現を用いて、挨拶を交わしたり、感謝の気持ちを述べ合ったり、簡単な指示をしたりそれに答えたりすることはおおむねできている。しかし、外国語活動に対する意欲が高い一方で、自分のことや身の回りの物について、動作を交えながら、自分の考えや気持ちなどを簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うことや、自分や相手のこと及び身の回りの物について質問をしたり質問に答えたりすることは、あまりできていない実態がある。このことに関わり、外国語活動に関するアンケートを行ったところ、「学習した表現を使って、友だちや先生と簡単なやり取りをすることができる。」の質問項目に肯定的回答をした児童は、88.2%に上り、教師との見取りにずれが生じていることが判明した。それらの要因としては、児童と目指す姿の具体を共有することができていなかったことや授業全体を通して反復練習のようなやり取りにとどまり、自分の考えや気持ちを伝え合う言語活動には至っていなかったことが考えられる。

そこで、児童に伝え合う力の素地を養うために、児童と目指すやり取りの姿の具体を共有し、自分の考えや気持ちを伝え合うことができるようにするための指導の工夫を行う。

(3) 指導観

指導に当たっては、以下に示す二つの工夫を取り入れる。

ア 言語活動の工夫

児童に自分の考えや気持ちなどを伝え合う力の素地を養うことを目指して、①単元ゴールとなる言語活動、②単元ゴールの言語活動につながる各時間の言語活動、③帯活動を設定し、「話すこと〔やり取り〕」に重点を置いて指導を行う。

①の単元ゴールの言語活動については、アメリカから新しく来たALTと仲良くなるために、クリスマスカードを贈るという目的を設定する。児童は、ALTに好みをインタビューした後、その内容を生かしてカード作りの材料を集めるためのやり取りを行う。ALTに喜んでもらえるようなカードを作るためにやり取りをするという明確な目的意識、相手意識をもたせることで、やり取りをする必然性を感じさせ、意欲を向上させる。

②の各時間の言語活動は、単元ゴールの言語活動とのつながりを意識して設定する。単元ゴールの言語活動に向かって言語活動を積み重ねることで、言語材料に慣れ親しませ、自信をもってやり取りをすることができるようにする。まずは、教師やALTと児童とのやり取りを行い、意味のあるやり取りの中で、表現を聞く機会を十分に与え、体験的に表現の意味を理解できるようにする。教師と児童のやり取りができるようになったら、表現に慣れ親しませるための児童同士のやり取りを行う。表現に慣れ親しんできたなら、単元ゴールの言語活動と類似した場面設定の中で児童同士のやり取りを行う。徐々にステップアップする言語活動に取り組みながら表現に慣れ親しむとともに、自分の考えや気持ちを相手に分かりやすく伝え、相手の言いたいことを何とか理解しようとして試行錯誤しながら活動に取り組むことができるようにする。

③の帯活動では、既習表現を用いたやり取りの中で、コミュニケーション・ストラテジーの活用を促す指導を行う。帯活動の流れについては、下に示す。

イ コミュニケーション・ストラテジーの活用

自分の考えや気持ちを伝え合う力の素地を養う手立てとして、コミュニケーション・ストラテジーを活用した指導を行う。コミュニケーション・ストラテジーとは、コミュニケーションがうまくいかないときやコミュニケーションを円滑に続けたいときに使用する方略である。児童が外国語を用いてやり取りをする際に、コミュニケーション・ストラテジーを用いることで、分からないことがあっても諦めずに自分の考えや気持ちを伝えたり、相手の話を聞いて何とか理解したり、相手と円滑にコミュニケーションを行うために反応を返したりして、やり取りを継続しながら自分の考えや気持ちを伝え合う経験をさせ、伝え合うことができた達成感や喜び、相手意識をもったやり取りの大切さ等を感じさせるようにする。

帯活動の流れとしては、始めに、授業者がALTや児童とのやり取りの中でモデルを示し、児童にコミュニケーション・ストラテジーを活用した意図に気付かせる。その後、児童同士でコミュニケーション・ストラテジーを用いたやり取りを体験させる。やり取りを行った後に、振り返りを行い、効果について共有する。また、各時間に設定した言語活動でも目的や場面、状況に応じてコミュニケーション・ストラテジーを活用できるように促す。

本単元では、児童に下表のようなコミュニケーション・ストラテジーを「やりとりのこつ」として提示し、やり取りの中で、目的や場面、状況に応じて児童が選択して活用できるようにする。

【身に付けさせたいコミュニケーション・ストラテジー（やりとりのこつ）】

何と言ったらよいか分からないとき	相手が何と言っているか分からないとき	上手にやり取りを続けたいとき
<ul style="list-style-type: none"> ・時間を稼ぐ Um..., Well... ・言い換える 例 It's delicious. → It's good. ・助けを求める ○○ in English, please. ・ジェスチャーをする 例 rabbit が分からないとき、手や頭の上に置き、飛び跳ねる動作をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・もう一度言ってもらおう Once more, please. ・確かめる ○○, OK? 	<ul style="list-style-type: none"> ・反応する Me, too. I see. Really? ・感想を言う Good! Nice! ・繰り返す 例 I like grapes. → Grapes. ・相手のことを聞く How about you?

2 単元の目標

学級の友だちや先生に喜んでもらえるカードを作るために、好きな物や欲しい物について、相手に伝えるように工夫しながら話したり、反応を返しながら聞いたりして、自分の考えや気持ちを伝え合う。

3 単元の評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
話すこと [やり取り]	色や形など、身の回りの物について、What ~ do you like? I like~. や What do you want? ~, please.などを用いて好きな物や欲しい物を尋ねたり答えたりすることに慣れ親しんでいる。	学級の友だちや先生に喜んでもらえるカードを作るために、好きな物や欲しい物について、相手に伝わるように工夫しながら話したり、反応を返しながら聞いたりして、自分の考えや気持ちを伝え合っている。	学級の友だちや先生に喜んでもらえるカードを作るために、好きな物や欲しい物について、相手に伝わるように工夫しながら話したり、反応を返しながら聞いたりして、自分の考えや気持ちを伝え合おうとしている。

4 単元計画（全6時間）

時	ねらい（◆）と主な学習内容（○）	評価 （◎）			
		知 技	思 判 表	態 度	評価規準 （評価方法）
1	◆日本と外国の文化の違いに気付くとともに、欲しい物を尋ねたり答えたりする表現を知る。				※記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。
	○Greetings ○ALTの話からアメリカのクリスマスの様子について知る。 ○ALTと教師のやり取りから、「やりとりのこつ」（コミュニケーション・ストラテジー）について知る。 ○教師の話聞き、単元のゴールを知る。 単元のゴール 「めざせコミュニケーションマスター！上手にやりとりをして友だちや先生が喜ぶカードをおくろう！」 ○本時のめあてを確認する。 ○Activity① ・友だちにクリスマスに欲しい物をインタビューして、クリスマスプレゼント人気ランキングを作る。 「What do you want (for Christmas)?」 ○Let's Watch and Think ○振り返り				
2	◆日本語と英語の音声の違いに気付くとともに、形や身の回りの物を表す言い方を知り、欲しい物を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。				
	○Greetings ○本時のめあてを確認する。 ○帯活動「What ~do you like?」コミュニケーション・ストラテジーの活用【時間を稼ぐ】【反応する】【感想を言う】 ○形の言い方を知り、形さがしをする。 ○Let's Play①シェイプ・クイズ ○Let's Play②ポインティング・ゲーム ○Let's Chant ○Activity② ・欲しい物を質問したり答えたりして、形クイズをする。 ○振り返り				
3	◆形の言い方や好きな物や欲しい物を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。				
	○Greetings ○本時のめあてを確認する。 ○形の歌を歌う。 ○帯活動「What ~ do you like?」コミュニケーション・ストラテジーの活用【確かめる】【繰り返す】 ○形の言い方、欲しい物の尋ね方、答え方を確認する。 ○Let's Chant ○Activity③ ・欲しい物を質問したり答えたりして、形集めゲームをする。 ○振り返り				

4	<p>◆友だちに贈るクリスマスカードを作るために、相手に伝わるように工夫しながら話したり、反応を返しながら聞いたりして好きな物や欲しい物を伝え合う。</p> <p>○Greetings ○本時のめあてを確認する。 ○帯活動「What ～ do you like?」コミュニケーション・ストラテジーの活用【言い換える】【助けを求める】【ジェスチャーをする】 ○やり取りのモデルの映像を見て、言語活動の流れを確認する。 ○Let's Chant ○Activity④ ・友だちに好きな物をインタビューする。 ・欲しい物を尋ねたり答えたりしてカード作りに必要な材料を集める。 ○振り返り</p>	◎	◎	◎	<p>色や形など、身の回りの物について、What～do you like? I like～. や What do you want? ～, please.などを用いて好きな物や欲しい物を尋ねたり答えたりすることに慣れ親しんでいる。</p> <p>【知・技】 (行動観察, 動画記録分析, 振り返りシート)</p> <p>学級の友だちや先生に喜んでもらえるカードを作るために、好きな物や欲しい物について、相手に伝わるように工夫しながら話したり、反応を返しながら聞いたりして、自分の考えや気持ちを伝え合っている。</p> <p>【思・判・表】 (行動観察, 動画記録分析, 振り返りシート)</p> <p>学級の友だちや先生に喜んでもらえるカードを作るために、好きな物や欲しい物について、相手に伝わるように工夫しながら話したり、反応を返しながら聞いたりして、自分の考えや気持ちを伝え合おうとしている。</p> <p>【態度】 (行動観察, 動画記録分析, 振り返りシート)</p>
5	<p>◆友だちに贈るクリスマスカードを作るために、相手に伝わるように工夫しながら話したり、反応を返しながら聞いたりして好きな物や欲しい物を伝え合う。</p> <p>○Greetings ○本時のめあてを確認する。 ○帯活動「What ～ do you like?」コミュニケーション・ストラテジーの活用【もう一度言ってもらおう】【相手のことを聞く】 ○Let's Listen ○Activity⑤ ・欲しい物を尋ねたり答えたりしてカード作りに必要な材料を集め、カードを作る。 ・作ったカードを紹介して、友だちにカードを贈る。 ○振り返り</p>				<p>学級の友だちや先生に喜んでもらえるカードを作るために、好きな物や欲しい物について、相手に伝わるように工夫しながら話したり、反応を返しながら聞いたりして、自分の考えや気持ちを伝え合おうとしている。</p> <p>【態度】 (行動観察, 動画記録分析, 振り返りシート)</p>
6	<p>◆ALTに贈るクリスマスカードを作るために、相手に伝わるように工夫しながら話したり、反応を返しながら聞いたりして、好きな物や欲しい物を伝え合う。</p> <p>○Greetings ○本時のめあてを確認する。 ○単元ゴールの言語活動 ・ALTに好きな物をインタビューする。 ・ALTにインタビューしたことを基に、欲しい物を尋ねたり答えたりして材料を集める。 ○カードを作り、ALTにカードを贈る。 ○単元の振り返りをする。</p>				<p>※第4～6時にかけて記録に残す評価を行う。</p>

5 本時の指導計画

(1) 本時の目標 (3/6)

形の言い方や好きな物や欲しい物を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。

(2) 学習の展開

学習活動	指導上の留意点	評価規準 (評価方法)
<p>1 挨拶をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 英語で挨拶をしたり，質問に答えたりする。 <p>(気分，天気，日付，曜日)</p> <p>2 本時のめあてを確認する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 元気よく挨拶をして積極的に学習しようとする雰囲気を高める。 目的意識をもって学習に取り組むことができるよう，本時のめあてを確認するとともに，第1時に共有した単元のゴールを児童と再確認する。 	
<p>相手に伝わるように工夫しながら，好きな形やほしい形をたずねたり答えたりしよう。</p>		
<p>3 形の歌を歌い，前時の活動を振り返る。</p> <p>4 帯活動を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> コミュニケーション・ストラテジーを活用して友だちと好きな物を聞き合う。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>T: What shape do you like? S1: I like stars. T: Stars. Nice! What shape do you like? S2: I like hearts. T: Hearts? Me, too.</p> </div> <p>5 色や形の言い方，欲しい物の尋ね方や答え方を確認する。</p> <p>6 チャンツを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 色，形の言い方や欲しい物の尋ね方や答え方を練習する。 	<ul style="list-style-type: none"> 形の歌を聞いて，前時に学習した形の言い方を想起させる。 何名かの児童とやり取りを行い，どのストラテジーをどんな目的で活用しているか気付かせる。【繰り返す，確かめる】 友だちとコミュニケーション・ストラテジーを活用したやり取りをさせて，コミュニケーション・ストラテジーを活用する効果について全体で交流する。 デジタル機器（ロイロノート）でコミュニケーション・ストラテジーを活用してやり取りをする様子を記録し，振り返り等に生かせるようにする。 前時に学習した，形集めゲームで活用する色や形，欲しい物の尋ね方や答え方を想起させる。 音声に合わせて全員でチャンツを言い，英語の音声のリズムや表現に慣れさせる。 	<p>身の回りの物について， What～do you like? I like～.などを用いて好きな物を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しんでいる。</p> <p>【知・技】 (行動観察，振り返りシート) ※指導に生かす評価</p>

<p>7 形集めゲームを通して、欲しい物を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>S1: ○○ (指名) S2: Yes. What do you want? S1: A red heart, please. S2: Um... a red heart. No. Sorry. S2: ○○ (指名) S3: Yes. What do you want? S2: A yellow star, please. S3: A yellow star? OK. Here you are. S2: Thank you.</p> </div> <p>8 学習の振り返りを行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 英語の表現を用いて欲しい物を尋ねたり答えたりするやり取りをしながらゲームを進められるように机間指導を行い、表現に慣れ親しむことができるようにする。 必要に応じてコミュニケーション・ストラテジーを活用しながらやり取りをさせる。 【繰り返す、確かめる、時間を稼ぐ、助けを求めるなど】 コミュニケーション・ストラテジーの使用や本時のめあてを意識して活動できたか等の振り返りの視点に沿って、本時の活動を振り返らせる。 	<p>色や形など、身の回りの物について、 What do you want? ~ , please. を用いて欲しい物を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しんでいる。 【知・技】 (行動観察、振り返りシート) ※指導に生かす評価</p>
--	---	---

(3) 板書計画

日付 曜日 天気	Unit's goal	形カード  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
本時の流れ	Today's goal		